

# RI第2640地区

## 「地区ファンド」申請に関する説明

### 「地区ファンド」の資格要件

「地区ファンド」は、ロータリアンによる国際奉仕プロジェクトを支援するものである。

「地区ファンド」は、国際協同提唱(パートナーシップ)に基づくものでなければならない。

最低2カ国(プロジェクト実施国以外の援助国およびプロジェクト実施国)のロータリー・クラブあるいは地区が、協力してプロジェクトを計画、実施、完了しなければならない。

「地区ファンド」は、異なる国のクラブが協力し、維持可能な発展を狙いとし、プロジェクト実施地のロータリー・クラブが推進したプロジェクトを実施することで、ロータリーのネットワークのさらなる充実を支援するものである。

地区委員会により申請が承認された後に、「地区ファンド」補助金プロジェクトが実施される。

### ロータリアンの関与について

双方の協同提唱クラブ/地区のロータリアンが、各プロジェクトに積極的に関与しなければならず、プロジェクトの実施とその報告に関し地区委員会に対して責任を有する。補助金プロジェクトに関するロータリアンの活動を地区委員会へ報告しなければならない。

「地区ファンド」からの補助金の使用は、以下の事項を満たさなければならない。

1. ニーズをもつ地域社会に恩恵を与える人道的状況に取り組む。
2. ロータリアンが積極的かつ目に見える形で参加する。
3. 個人ではなく、地域社会全体に恩恵を与えるものであることを実証する。
4. 受益地域社会全体のためになる。プロジェクトは、個人の学位取得や職業的向上のために計画されるべきものではなく、また個人が研修や会議、あるいは国際交流に参加することを目的としてはならない。  
プロジェクトは研修教育を含むことはできるが、その研修は短期かつ基礎的な教育ニーズのみに応えるものでなければならない。
5. 以下の人に直接利益をもたらさない:ロータリアン、ロータリー・クラブ・ロータリー地区・その他のロータリー関係組織または国際ロータリーの職員、その配偶者や直系卑属(血縁による子または孫、入籍している養子)、直系卑属の配偶者、または生存ロータリアンあるいはロータリー職員の尊属(血縁による両親または祖父母)。
6. 地区委員会および地区に対し、補助金額を支払うこと以外の責任を一切負わずものではない。
7. ワクチンおよび予防接種に関わりのあるプロジェクトは、ポリオ・プログラムと世界保健機関の基準、手続、方針に従う。

**補助金を以下の目的に使用してはならない。**

1. 土地および建物の購入。補助金プロジェクトが建物の建設を伴う場合、建設は「地区ファンド」の対象とならない追加のクラブ/地区資金で賄うか、または協力団体からの資金により調達しなければならない。地区委員会はこのような建設工事が完了するまで「地区ファンド」補助金を支給しない。
2. 居住、仕事、営利活動に従事するための建物、あるいは製造、加工、保守、貯蔵などの活動を営む建物、コンテナ、および仮設住宅の建設に関わる活動。側道、井戸、貯水池、ダム、掘り込み式便所、トイレ式、給水設備といったインフラ(基幹施設)、およびその他の類似した設備の建設は認められている。
3. 居住、仕事、営利目的の活動に従事するための建物、あるいは製造、加工、保守、貯蔵などの活動を営む建物、コンテナ、および仮設住宅の配電、水道などの設備を新しくしたり、改善することを含む建物の修復等の活動。
4. 協力団体または受益者のために働く個人に対する給与、報酬、謝礼。
5. あらゆる団体の運営費や管理費を賄うこと。
6. 高等教育活動、研究、自己開発または職能開発。
7. 特定の受益者、協力団体またはプロジェクトに対する過度な支援。
8. 人道的な性質をもたない、地域の美化運動や一般的な奉仕プロジェクト。

## **時間的制約**

「地区ファンド」は、人道的補助金の支払いと実施の期日を設定した。従って、

- A. 保留になっているマッチング・グラントのプロジェクト・ファイルが6 カ月間経っても承認されない場合、補助金は撤回される。
- B. 承認された「地区ファンド」のプロジェクト案件に支払いがないまま6 カ月以上が経過した場合、「地区ファンド」補助金は取り消される。
- C. 支払いを受けた「地区ファンド」のプロジェクトが12 カ月以内に実施されない場合、補助金は取り消され、地区に補助金を返金することが要求される。

## **協力団体**

他団体との協力による補助金プロジェクトは、以下の条件を満たさなければならない。

- A. ロータリーの協同提唱者は、プロジェクトが参加するロータリー・クラブや地区によって実際に開始、管理、実施されることを明確に示さなければならない。ロータリアンは、自分の時間や知識や技能を捧げ、プロジェクトに直接関与しなければならない。
- B. 援助国協同提唱者および地元のロータリー・クラブや地区(該当する場合)の双方は、協力団体に関して認識があり、その団体がプロジェクト実施国の法律の下に登録された上で活動しており、信用性と責任能力のある団体であることを記述した推薦状を提出しなければならない。
- C. このようなプロジェクトに協力する団体は、プロジェクト関連活動の会計監査に参加、協力することに同意しなければならない。

## ロータリーの徽章

1. 「ロータリーの徽章」は「ロータリーの名称」と同じく国際組織である国際ロータリーを表すものである。
2. 全面的に国際ロータリーの管理下でないプロジェクト、プログラム、あるいは活動に「ロータリーの徽章」が用いられるときはいつでも、徽章に加えて参加ロータリー・クラブ名、地区が用いられねばならない。徽章に直接隣接し、しかも徽章の大きさに合わせて同様に目立つように入れられなければならない。
4. ロータリーの徽章の複製はすべて、RI の適切な徽章の仕様に合うものでなければならない。(2004 年「手続要覧」第17 章を参照のこと。日本事務局奉仕室を通じてカメラ・レディ(版下)図版を入手することができる。)ロータリー徽章へのいかなる改造、修正、変形も認められない。徽章は忠実に複製され、常に全体が見えるように使用しなければならない。4. 国際ロータリーの細則では、RI の徽章を他団体の徽章やロゴと組み合わせて使うことは避けるべきであるとされる。(「これらの名称、徽章、バッジその他の記章を他の名称または徽章と組み合わせて使用することはRI の承認しないところである。」RI 細則第18 条18.020 節)

# 地区ファンドの受領資格があるのはどのようなプロジェクトか

(マッチング・グラント受領資格に順ずる)

地区ファンドは、ニーズのある地域社会に恩恵を与える人道的プロジェクトに資金を授与するものです。多くのプロジェクトはこのように幅広い適用範囲に当てはまる一方、本プログラムを通じて資金が授与されない特定の品目や活動もあります

## 対象項目

回転資金(リボルビング)ローン / 小口融資

建物の短期賃貸またはリース

側道、井戸、貯水池、ダム、橋、掘り込み式便所、トイレ式、給水設備といったインフラ(基幹施設)、およびその他の類似した建造物の建設

設備や機器の購入

プロジェクト実施のための短期および(または)契約労働者

プロジェクト活動のための管理運営費

初等および中等教育、授業料、交通費

詳細に内訳された経費象項目非対象項目

地域社会に奉仕活動を知らせるための新聞掲載費用

ポスター・パンフレット・チラシなどの印刷代

ワクチン輸送や予防接種。ただし、プロジェクトがポリオ・プラス・プログラムおよび世界保健機関の基準や手続きや方針に従っている場合に限る。

ロータリーが提唱する新プロジェクト(既に実施中でないもの、または完了していないもの)

母親および胎児の健康とそれに関する教育

## 非対象項目

基金、恒久信託、あるいは長期利付口座の設置

土地および建物の購入

居住、仕事、営利目的の活動に従事するための建物、あるいは製造、加工、メンテナンス、貯蔵などの活動を営むための建物やコンテナや仮設住宅などの建造物の建設や改築

建物内の配管や配電の提供

他団体のために働く個人に対する給与

他団体の運営または管理費

高等教育活動、研究、自己啓発または職能開発

臨時費、雑費

ロータリーの標識や看板

国境を越えて、ワクチンの輸送や予防接種を手ずから行うこと

既に着手し実施中のプロジェクト、既存のプロジェクト、主にロータリー以外の団体が提唱している活動、あるいは既に完了したプロジェクト

避妊用具および性別判断のための超音波器具の購入と配布